

# CASBEE® 広島

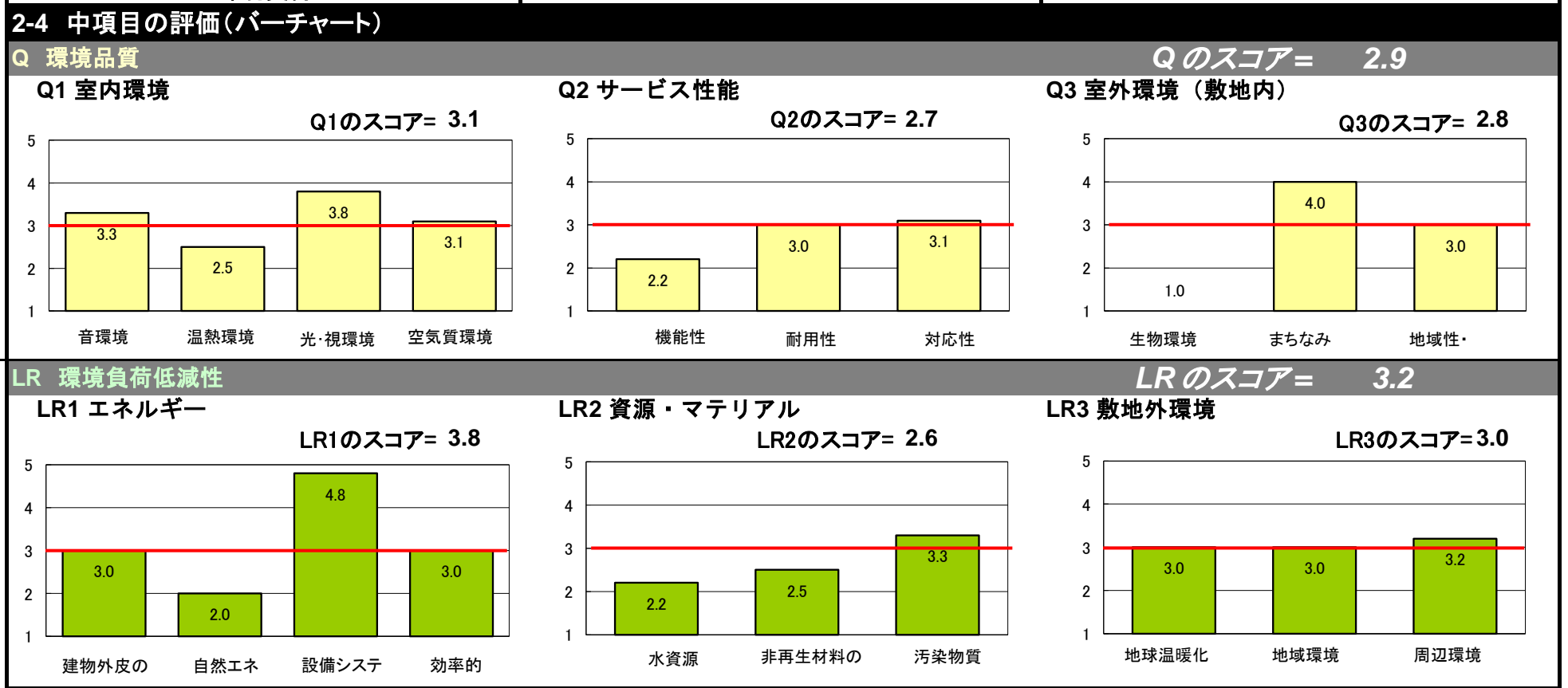
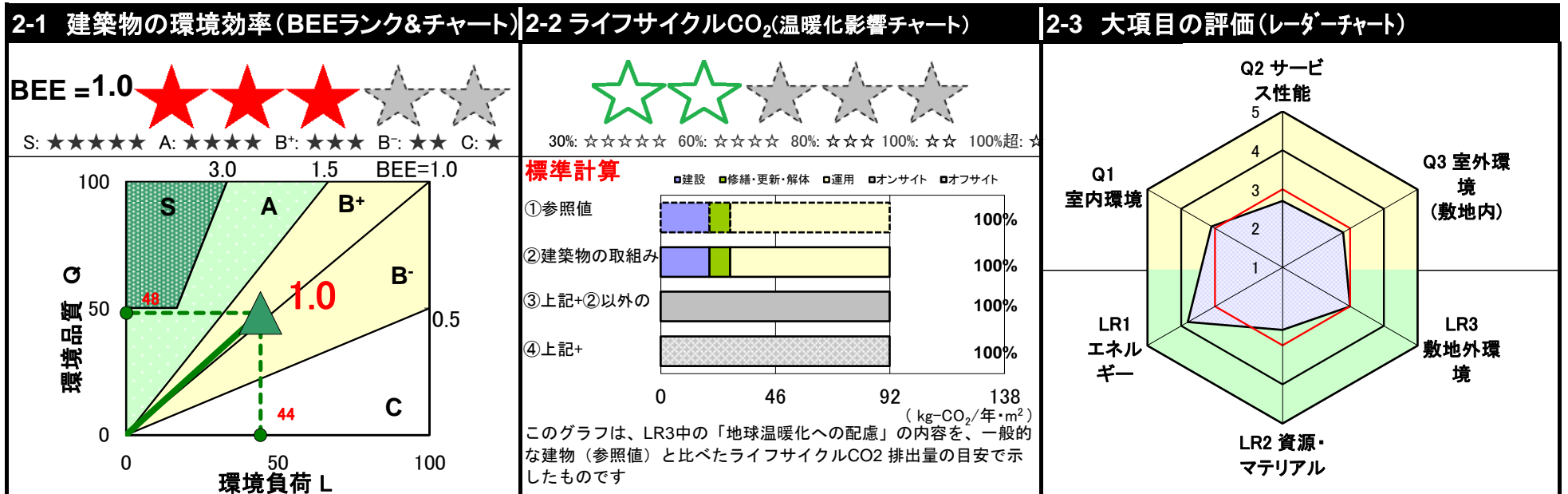
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

┃使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)新東亜ビル新築工事	階数	地上14F
建設地	広島県広島市中区西白鳥町22-3	構造	RC造
用途地域	商業地域、景観計画重点地区	平均居住人員	107 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2017年9月4日
敷地面積	1,846 m <sup>2</sup>	作成者	(株)エネ・グリーン寺川幸子
建築面積	552 m <sup>2</sup>	確認日	2017年9月5日
延床面積	4,229 m <sup>2</sup>	確認者	(株)エネ・グリーン定森淳一

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.1	スコア = 3.1
<b>設計の計画段階に配慮した事項</b> // 設備システムの効率化。// 分別が比較的容易なGL工法を採用 /	<b>設計の計画段階に配慮した事項</b> / 駐車台数39台 >19台[96戸x2/10]	<b>設計の計画段階に配慮した事項</b> 外壁仕上に高寿命の磁器質タイルを採用。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される